

G

Rotary International District 2530

ガバナー月信2021年/7月号

GOVERNOR'S

7
vol.1

Monthly
Letter



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために



SERVE TO CHANGE LIVES (撮影：月信委員会)

CONTENTS ガバナー月信 2021年7月号

R I 会長テーマ・プロフィール…………… 2	2020-21年度 地区組織図…………… 6
ガバナーメッセージ…………… 3	2020-21年度 地区資金予算書…………… 8
2020-21年度地区運営方針…………… 4	ガバナー補佐方針…………… 10
地区活動目標・数値目標…………… 4	2020-21年度 地区研修・協議会報告…12
地区幹事抱負…………… 5	地区関係行事予定…………… 14

国際ロータリー第2530地区 2021-22年度 ガバナー 志賀利彦

■ガバナー事務局 〒971-8185 福島県いわき市泉町5丁目10-6

TEL 0246-88-7940 FAX 0246-88-7939 E-mail : 21-22shiga@ri2530.com

RI会長テーマ・プロフィール



2021-22年度 RI会長テーマ ”SERVE TO CHANGE LIVES” ～奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために～

2021-22年度 国際ロータリー会長

シェカール・メータ

Calcutta-Mahanagarロータリークラブ所属 インド（西ベンガル州）

会計士であり、自身が設立した不動産開発会社「Skyline Group」の会長。カナダを本拠とする「Operation Eyesight Universal (India)」のディレクター。

災害救援に熱心に携わり、シェルターボックス（英国）の管理委員も務める。2004年のインド洋大津波の際には、被災した家族のために500戸近い家屋の建築を支援。

南アジアで1,500件以上の心臓外科手術を提供したプログラムを立ち上げる。インド全土での識字率向上をはかる「TEACHプログラム」の創設にもかわかり、このプログラムを通じて何千もの学校に支援を提供。

1984年にロータリークラブ入会。RI理事、各種委員会の委員と委員長、ゾーンコーディネーター、研修リーダー、ロータリー財団専門家グループメンバー、地区ガバナーを歴任。ロータリー財団（インド）の理事長も務める。

超私の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状と特別功労賞を受賞。

ラシ夫人と共にメジャードナー、遺贈友の会会員としてロータリー財団を支援。

会長によるイニシアチブ

ロータリー奉仕デーを開催しましょう：よりよい地域社会を築くためにロータリー会員と市民が共に奉仕活動に参加する日。

会長主催会議への出席を計画しましょう：2021-22年度会長主催会議では、ロータリークラブや地区が地元や海外で実施している人道的活動にスポットを当てます。

（2021年10月4～5日：韓国、慶州）

ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2530地区
2021-22年度ガバナー

志賀利彦

(いわき小名浜RC)

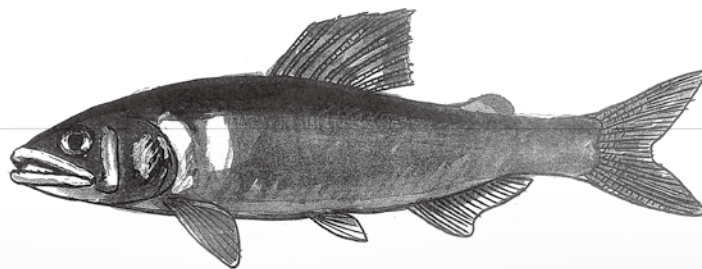
国際ロータリー第2530地区 2021-22年度ガバナーを拝命致しましたいわき小名浜ロータリークラブ所属の志賀利彦と申します。皆様と胸襟を開いて率直に話し合い、皆様の温かい友情に支えられて、第2530地区と各クラブの発展に貢献できるよう精一杯頑張りたいと存じます。

シェカール・メータ2021-22年度RI会長の掲げる国際ロータリーのテーマは、『SERVE TO CHANGE LIVES』(奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)です。他の人の為に生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方である、と述べています。そして、シェカール・メータRI会長が特に強調されていたのが、『Do More Grow More』(もっと行動し、もっと成長する)という考え方があります。そのために、7回の『会長主催会

議』と全クラブが参加する『ロータリー奉仕デー』という二つのアイデアを示されました。

又、本年度最大の目標は、全世界の会員数を120万人から130万人にすることで、その方策として提唱されているのが、『Each One Bring One』(みんなが一人を入会させよう)というスローガンです。ガバナー自身、ガバナー補佐、地区各委員長、クラブ会長、クラブ幹事、クラブ増強委員長が、本気になって、先頭に立って行動すれば会員諸兄も触発され、目標は必ず達成できます。

COVID-19(新型コロナウイルス感染症)の世界的蔓延が二年目を迎え、政府や地方自治体、医療関係機関、国民各界の懸命の努力にもかかわらず未だ収束しておりませんが、平成23年の東日本大震災の甚大で悲惨な被害にもめげず、再建再興の道を力強く歩んできた福島県人の奮闘努力の10年の歴史を回顧し、私達は、第2530地区63クラブの大いなる進展と会員各位の事業発展の為に満々たる闘志を燃やして、最善を尽くすべき年度であると確信しております。目的達成を目指して、皆様方の積極的な行動、ご支援・ご協力の程何卒宜しくお願い申し上げます。



いわき市のサカナ毎月12種の美味のご紹介

7月：アユ

●珪藻の詰まった鮎の内臓の塩辛がウルカである。白子や卵巣のウルカも酒飲みを喜ばせる。

画：(公財)ふくしま海洋科学館・アクアマリンふくしま 理事長兼館長 安部義孝(いわき小名浜RC)



2021-22年度「地区運営方針」

1. RIテーマを理解し、もっと行動し、もっと成長しよう。
2. 会員を増やし、参加者基盤を拡げよう。
3. クラブ例会を楽しく。会員ひとりひとりがクラブ内での役割を担おう。
4. ロータリーの新しい重点分野「環境保全」を推進しよう。
5. ロータリー奉仕デーを通じて、ロータリー活動を紹介し、公共イメージを向上させよう。
6. ローターアクト、インターアクト、学友との連携を深めよう。
7. 全クラブがロータリー賞にチャレンジしよう。
8. ロータリー財団への理解を深め、DDF（地区財団活動資金）を活用しよう。
9. 米山記念奨学会への理解を深め、協力しよう。
10. RLI（ロータリー・リーダーシップ研究会）の地区組織を強化し、参加者を増やそう。
11. オンライン会合を支援し、地区のIT化をより進めよう。

「地区活動目標・数値目標」

a. 会員増強

- ・「みんなが一人を入会させよう」のスローガンのもと、会員増強に取り組む。
- ・2021年1月末現在2278人の会員数を2022年6月末までの17か月で2468人に増やす。増加率は8%、増加人数190名。
- ・女性会員の割合を、現在の7.5%から10%に増やし、2022年6月末までに女性会員の数を247人にする。そのために各クラブ1名以上を目標とし、女性会員のいないクラブは、理事会で女性会員の入会について検討する。
- ・退会防止に取り組み、前年度より会員維持率を高める。

b. ロータリー奉仕デー

- ・「二つ以上のクラブで」という条件のため、まず分区単位での取り組みを推奨する。
- ・ガバナー補佐の指導のもとに、ロータリーの重点分野に関するイベントを企画し、地域の人々と一緒に「ロータリー奉仕デー」を開催する。
- ・委員会の特色を活かした「ロータリ

ー奉仕デー」を企画し、地区全体での取組みに広げる。

c. ロータリー賞への挑戦

- ・My ROTARYの「ロータリークラブ・セントラル」から目標を入力する。
- ・目標を入力することを通して、クラブが取り組むべき課題を浮き彫りにする。
- ・年間を通して進捗状況を管理し、全クラブがロータリー賞を目指す。

d. インターアクト、ローターアクト、学友との連携

- ・インターアクト、ローターアクト、学友との連携を深め、例会やロータリー活動への参加、お互いの交流をはかる。
- ・RYLAには各クラブ1名以上の若者を参加させる。

e. ロータリー財団への理解と、地区財団活動資金（DDF）活用

- ・年次基金に、ひとり150\$、ポリオ根絶のためにひとり30\$を目標とする。
- ・寄付ゼロクラブを無くする。年度末

に送金しているクラブは送金時期を見直す。

- ・ベネファクター（恒久基金に1000ドル以上寄付）、各クラブ1名以上を目標とする。

f. 米山記念奨学会への協力

- ・普通寄付：ひとり5000円、特別寄付：ひとり10000円。
- ・多くのクラブが、世話クラブ、カウンセラーを引受け、米山記念奨学会への理解を深める。

g. RLI（ロータリー・リーダーシップ研究会）の推進

- ・地区委員会に「運営チーム」と「DLチーム」を設置。
- ・DL（ディスカッション・リーダー）の研修を強化し、円滑な運営体制を確立する。
- ・会長エレクト、幹事予定者、入会間もない意欲ある新会員・・・など参加者を増やす。

h. 地区のIT化推進

- ・「会合のオンライン化」に積極的に取り組み、地区のIT化をより一層進める。
- ・地区のデータ整備、各種セミナーの登録システムの効率化等にも取り組む。

i. 地区事務所固定化の推進

- ・郡山に地区事務所を設置し、青少年奉仕・ロータリー財団・米山記念奨学会・RLIの4委員会の事務を取り扱う。
- ・「いわき」「郡山」「喜多方」の3か所の事務所が連携し、スムーズな地区運営に努める。

j. 地区会員全員の名簿作成

- ・プライバシーに十分配慮しながら、全会員の名簿を地区のホームページなどで見られるような仕組み作りに取り組む。

地区幹事抱負



地区幹事

蛭田 修二

(いわき小名浜RC)

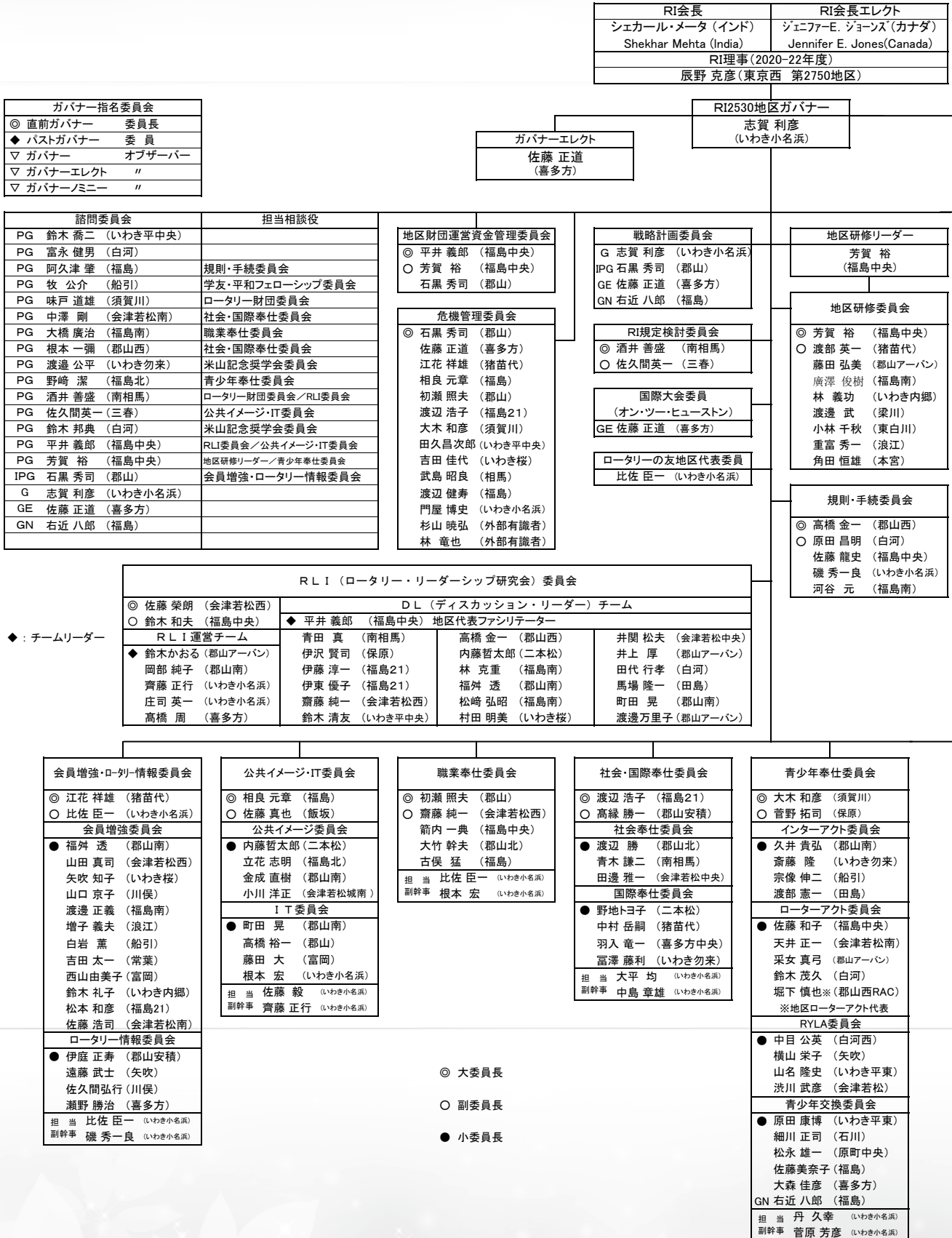
今年度、地区幹事の大役を仰せつかりました、いわき小名浜ロータリークラブ所属の蛭田修二でございます。志賀ガバナーより要請を受け2年程が経過し、ロータリー活動における幹事の果たすべき役割について学ばば学ぶほどその重責を実感している今日この頃です。

昨年明け早々より始まった、コロナウイルス感染予防に対するロータリー活動のあり方を様々な形で経験して参りましたが、志賀年度においてもその影響は避けられそうにもありません。ロータリー活動の基本である会員交流や親睦の機会が極端に少なくなりつつありますが、ZoomやYouTubeによる配信など、オンライン方式によるセミナーや会議のスタイルが定着し、芳賀研修リーダーの指導のもと各委員会による新年度に向け新たな活動が展開されようとしております。

一方今年度はかねてよりの懸案事項であった地区事務所の統合に向けての第一歩として郡山に地区事務所が設立され、ロータリー財団・米山記念奨学会・青少年奉仕・RLIの四委員会の運営事務を行うこととなります。志賀年度は、志賀ガバナー事務所・地区事務所・佐藤正道ガバナーエレクト事務所が協力して第2530地区の運営を担っていくこととなります。

課題の多い一年になると思いますが、皆様のご支援を頂きながらその責任を果たして参りたいと考えておりますので、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

2021-22年度 地区組織図



ガバナーノミニ
右近 八郎
(福島)

副ガバナー
芳賀 裕
(福島中央)

規定審議会代表議員 (一社)国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構 社員 ポール・ハリス・ソサエティ・コーディネーター 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会評議員 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会財務委員会委員 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会広報委員会委員 第1地域ロータリーコーディネーター補佐(ARC)	PG 酒井 善盛 PG 佐久間 英一 PG 野崎 潔 PG 鈴木 邦典 PG 渡邊 公平 PG 平井 義郎 PG 酒井 善盛 IPG 石黒 秀司
--	---

区分	中央区分	県北第一区分	会津区分	いわき区分	県北第二区分	県南区分	相区分	県中区分
ガバナー 補佐	鈴木美恵子 (福島グローバル)	佐藤 宗弘 (福島西)	生江 一善 (会津坂下)	阿部 弘行 (いわき平)	安齋 忠作 (飯坂)	金田 昇 (白河西)	幕田 正高 (原町)	橋本 紀子 (三春)
クラブ名 会長氏名	郡山	福島	会津若松	いわき平	飯坂	白河	原町	本宮
	福島佳之	坪井 大雄	伊藤 喜之	坂本 佳友	村上 裕司	近藤 幸二郎	佐藤 清壽	塩田 尚子
	郡山西	二本松	喜多方	いわき小名浜	福島北	須賀川	相馬	三春
	金田 岩光	鈴木 安一	庄司 英喜	村田 裕之	木村 春夫	菊池 一樹	立谷 愨一	山口 晋司
	郡山東	福島南	会津若松西	いわき勿来	保原	東白川	浪江	常葉
	佐藤 雄三	一條 浩孝	佐藤 榮朗	嵐 繁雄	白井 貴光	小野 武徳	金澤 文隆	菅野 善一
	郡山南	福島西	猪苗代	いわき内郷	福島東	石川	富岡	滝根
	伊藤 力男	高橋 智弘	獅戸 卯一	神原 章僚	荻野 毅	斎藤 一彦	遠藤 寛和	先崎 温容
	郡山北	福島中央	会津坂下	いわき常磐	梁川	矢吹	原町中央	船引
	川口 栄太郎	今野 朗	猪俣 恒雄	上村 直人	光野 光弘	近藤 均	藤原 広幸	矢内 好男
	郡山西北	二本松あたら	田島	いわき平東	川俣	白河西	南相馬	小野
	佐久間 俊男	阿部 佳文	細井 信浩	中野 庄内	齋藤 昌克	鈴木 孝幸	岡田 義則	大千里 義市
	郡山安積	福島21	会津若松南	いわき四倉	福島しんたつ	須賀川ぼたん		
	根本 良一	藤野 圭史	皆川 勝治	古市 三久	菅野 稔久	味戸 雄二郎		
	郡山アーバン		会津若松城南	いわき平中央		白河南		
	松川 義行		湯田 一盛	小澤 准一		佐藤 靖一		
	郡山コスモス		喜多方中央	いわき桜				
	平栗 幹也		新國 善信	宗像 直美				
福島グローバル		会津若松中央						
大寺 正晃		荒井 政幸						
分 区 幹 事	福島グローバル	福島西	会津坂下	いわき平	飯 坂	白河西	原 町	三 春
	善方 邦彦	佐藤 卓立	藤田 保彦	八幡 恭朗	佐藤 真也	諸橋 和典	風間 洋	橋本 国春
	郡山コスモス	黒澤 信之			菅野 浩司	藤田 龍文		
	陰山 知秀				永野 文雄			

地区幹事
蛭田 修二 (いわき小名浜)

地区代表副幹事
小松 博 (いわき小名浜)

地区副幹事

- 吉田 榮重 (いわき小名浜)
- 比佐 臣一 (いわき小名浜)
- 大橋 錦一 (いわき小名浜)
- 大淵 利男 (いわき小名浜)
- 里見 潤 (いわき小名浜)
- 松本 俊一 (いわき小名浜)
- 菅原 寛 (いわき小名浜)
- 門屋 博史 (いわき小名浜)
- 丹 久幸 (いわき小名浜)
- 大平 均 (いわき小名浜)
- 佐藤 正男 (いわき小名浜)
- 坂本 和久 (いわき小名浜)
- 小林 一郎 (いわき小名浜)
- 齊藤 正行 (いわき小名浜)
- 佐藤 毅 (いわき小名浜)
- 吉田 一巳 (いわき小名浜)
- 根本 裕二 (いわき小名浜)
- 小野賢司 (いわき小名浜)
- 関根 信 (郡 山)
- 佐藤日出夫 (喜多方)

地区資金委員会

- ◎ 菅原 寛 (いわき小名浜)
- 草野 洋治 (いわき小名浜)
- 阿部 吉宏 (いわき小名浜)
- 福島 佳之 (郡 山)
- 中野 博正 (喜多方)

会計監事

- 大橋 錦一 (いわき小名浜)
- 村田 裕之 (いわき小名浜)
- 新城 義雄 (郡 山)

地区研修・協議会実行委員会

- ◎ 松本 俊一 (いわき小名浜)
- 佐藤 正男 (いわき小名浜)
- 根本 裕二 (いわき小名浜)
- 小林 一郎 (いわき小名浜)
- 柳葉 周作 (いわき小名浜)

オンライン支援委員会

- ◎ 鈴木 雅之 (いわき勿来)
- 佐藤 正男 (いわき小名浜)
- 根本 裕二 (いわき小名浜)
- 柳葉 周作 (いわき小名浜)
- 阿部 吉宏 (いわき小名浜)
- 小松 証 (いわき小名浜)

ロータリー財団委員会
◎ 田久昌次郎 (いわき平中央)
○ 林 克重 (福島南)
補助金委員会
● 大野 順道 (福島南)
太田 文人 (いわき小名浜)
佐藤周一郎 (喜多方中央)
菊池 淳 (いわき平東)
資金推進・ポリア委員会
● 高萩 勝利 (いわき勿来)
菅沼 裕 (福島)
矢田部 錦四郎 (白河西)
根本 一男 (郡山東)
財団資金管理委員会
● 川又 輝之 (三春)
猪股 純一 (田島)
鈴木 清友 (いわき平中央)
穴戸 隆司 (福島南)
担 当 門屋 博史 (いわき小名浜)
副幹事 太田 文人 (いわき小名浜)

学友・平和フェローシップ委員会
◎ 吉田 佳代 (いわき桜)
○ 渡辺 章 (二本松あたら)
大越 彰 (須賀川)
高橋 亮一 (喜多方)
鈴木美恵子 (福島グローバル)
担 当 小松 博 (いわき小名浜)
副幹事 渡辺 啓治 (いわき小名浜)

米山記念奨学会委員会
◎ 武島 昭良 (相馬)
○ 磯目 基嗣 (会津若松)
米山記念奨学会推進委員会
● 竹下真紀子 (いわき桜)
佐藤 厚潮 (白河)
吉田 喜一 (郡山北)
五十嵐一夫 (会津坂下)
米山記念奨学会学友委員会
● 渡邊 英世 (福島中央)
鈴木 弘康 (いわき平)
岡田 友子 (会津若松南)
中原 喜範 (郡山)
チンカクマール (福島グローバル)
米山記念奨学会選考委員会
● 佐藤社一郎 (二本松あたら)
菅野 秀士 (郡山)
泉田 征慶 (浪江)
半澤 泰夫 (福島北)
小林 悦子 (郡山アーバン)
担 当 大淵 利男 (いわき小名浜)
副幹事 小松 証 (いわき小名浜)

月信委員会
◎ 坂本 和久 (いわき小名浜)
○ 椎名 悦雄 (いわき小名浜)
比佐 臣一 (いわき小名浜)
五十嵐健展 (喜多方)

地区大会実行委員会
◎ 里見 潤 (いわき小名浜)
○ 齊藤 正行 (いわき小名浜)
○ 小林 一郎 (いわき小名浜)
● 小野賢司 (いわき小名浜)
正木 好男 (いわき小名浜)

地区大会記念ゴルフ委員会
◎ 吉田 榮重 (いわき小名浜)
○ 吉田 一巳 (いわき小名浜)
● 鈴木 滋 (いわき小名浜)

- ◎ 委員長
- 副委員長
- 幹事

2021-22年度 地区資金予算書

収入金額	50,686,600円
支出金額	50,686,600円
差額	0円

2,300人(会員数見込み)

(単位:円)

【収入の部】

項目	前年度予算	本年度予算	前年度比較	概要
地区賦課金	34,950,000	34,500,000	△ 450,000	15,000円×会員数
地区大会賛助金	6,990,000	6,900,000	△ 90,000	3,000円×会員数
青少年奉仕助成金	2,796,000	2,300,000	△ 496,000	1,000円×会員数
第2530地区災害特別基金	2,330,000	2,300,000	△ 30,000	1,000円×会員数
地区IT整備費	-	1,150,000		500円×会員数(項目を新設)
ガバナー活動費(RI配分予算)	-	1,536,600		RIの指導により項目として計上
雑収入	0	0	0	
前年度繰越金	1,500,000	2,000,000	500,000	
総計	48,566,000	50,686,600	2,120,600	

【支出の部】

項目	前年度予算	本年度上期	前年度比較	概要
1. 地区活動資金	20,650,000	19,010,000	△ 1,640,000	
(1)委員会活動資金	11,030,000	9,620,000	△ 1,410,000	
1 会員増強・拡大・ロータリー情報委員会	1,000,000	1,000,000	0	
委員会活動費	1,000,000	1,000,000	0	
2 公共イメージ・IT委員会	800,000	650,000	△ 150,000	
委員会活動費	800,000	650,000	△ 150,000	
3 職業奉仕委員会	400,000	300,000	△ 100,000	
委員会活動費	400,000	300,000	△ 100,000	
4 社会・国際奉仕委員会	540,000	500,000	△ 40,000	
社会奉仕委員会	240,000	200,000	△ 40,000	
国際奉仕委員会	200,000	200,000	0	
その他活動費	100,000	100,000	0	
5 青少年奉仕委員会	6,700,000	5,000,000	△ 1,700,000	
(a)インターアクト委員会	1,900,000	1,000,000	△ 900,000	
(b)ロータリーアクト委員会	1,500,000	1,000,000	△ 500,000	
(c)ライラ委員会(青少年指導者育成)	800,000	1,000,000	200,000	
(d)青少年交換	1,670,000	1,200,000	△ 470,000	
(e)その他の活動費	830,000	800,000	△ 30,000	RIJYEM年会費、YPLI保険料
6 ロータリー財団委員会	350,000	350,000	0	
(a)補助金委員会	100,000	100,000	0	
(b)資金推進委員会・ポリオ委員会	150,000	150,000	0	
(c)財団資金管理委員会	50,000	50,000	0	
(d)その他活動費	50,000	50,000	0	
7 学友・平和フェロシップ委員会	100,000	300,000	200,000	
委員会活動費	100,000	300,000	200,000	
8 米山記念奨学会委員会	220,000	200,000	△ 20,000	
(a)米山記念奨学会推進委員会	60,000	50,000	△ 10,000	
(b)米山記念奨学会学友会委員会	60,000	50,000	△ 10,000	
(c)米山記念奨学会選考委員会	50,000	50,000	0	
(d)その他の活動費	50,000	50,000	0	
9 地区研修委員会	200,000	200,000	0	
委員会活動費	200,000	200,000	0	
10 危機管理委員会	100,000	100,000	0	
委員会活動費	100,000	100,000	0	

項目	前年度予算	本年度上期	前年度比較	摘要
11規則・手続委員会	120,000	120,000	0	
委員会活動費	120,000	120,000	0	
12 R L I 委員会	500,000	800,000	300,000	
委員会活動費	500,000	800,000	300,000	
13その他の委員会活動資金	0	100,000	100,000	
(2)行事費	9,620,000	9,390,000	△ 230,000	
A 地区大会	6,990,000	6,900,000	△ 90,000	
B 行事補助等	2,630,000	2,490,000	△ 140,000	
(a)地区研修・協議会	500,000	500,000	0	
(b) I M (分区補助)	640,000	640,000	0	
(c)ガバナーエレクト歓送会	100,000	100,000	0	
(d)会長エレクト研修セミナー	300,000	300,000	0	
(e)事務担当者セミナー	250,000	250,000	0	
(f)新会員セミナー	240,000	400,000	160,000	
(g)地区チーム研修セミナー	300,000	300,000	0	
(h)地区リーダー研修セミナー	300,000	0	△ 300,000	地区大会と合わせて開催
2. 地区運営費	22,090,000	25,396,600	3,306,600	
(1)事務所費	14,900,000	15,400,000	500,000	
A ガバナー事務所費	9,500,000	10,000,000	500,000	ガバナー事務所、地区事務所
B ガバナーエレクト事務所費	5,400,000	5,400,000	0	
(2)会議費	2,490,000	2,160,000	△ 330,000	
A 諮問委員会	300,000	300,000	0	
B ガバナー補佐会議	650,000	300,000	△ 350,000	
C ガバナー補佐活動費	480,000	480,000	0	
D 地区委員会総会	900,000	900,000	0	
E 戦略計画委員会	30,000	50,000	20,000	
F R I 規定検討委員会	50,000	50,000	0	
G 地区財団運営資金管理委員会	30,000	30,000	0	
H 地区幹事等会議	50,000	50,000	0	
(3)ガバナー月信費	3,900,000	3,600,000	△ 300,000	
(4)各委員会事務費	500,000	500,000	0	
(5)ガバナー活動費	-	1,536,600		
(6)その他の運営費	300,000	1,200,000	900,000	地区 I T 整備費を含む
(7)地区広報活動費	-	1,000,000		新聞、ラジオ
3. 地区外関係費	3,468,000	3,680,000	212,000	
(1)基金拠出金	1,398,000	1,380,000	△ 18,000	
A ロータリー連絡運営基金	466,000	460,000	△ 6,000	上期会員数X100円+下期会員数X100
B ロータリー文庫基金	699,000	690,000	△ 9,000	上期会員数X150円+下期会員数X150
C 米山梅吉記念館恒久基金	233,000	230,000	△ 3,000	上期会員数X100円
(2)地区外会議費	970,000	1,000,000	30,000	
A ロータリー研究会	870,000	900,000	30,000	
(a)研究会出席補助	700,000	700,000	0	ロータリー研究会出席補助
(b)次年度初頭会議補助	170,000	200,000	30,000	現・元・次期ガバナー席
B ガバナー連絡会	100,000	100,000	0	ガバナー会
(3)特別補助	1,100,000	1,300,000	200,000	
A 国際協議会出席	700,000	700,000	0	
B 国際大会派遣	200,000	400,000	200,000	
C 規定審議会出席	200,000	200,000	0	3年間積立
(4)その他	0	0	0	
4. 地区災害特別基金	2,330,000	2,300,000	△ 30,000	地区災害特別基金口座へ振替
5. 予備費	28,000	300,000	272,000	
6. 次年度繰越金			0	
総計	48,566,000	50,686,600	2,120,600	

※各項目間の流用はガバナーに一任する。

ガバナー補佐方針



中央分区

鈴木 美恵子
(福島グローバルRC)

中央分区ガバナー補佐、福島グローバルRCの鈴木美恵子です。私はロータリー財団親善奨学生（米国留学）の学友であり、お世話になった恩返しと心得、精一杯頑張ります。不安はありますが、ガバナー補佐の皆様とは、初会合で、志賀ガバナーの目標達成と会長幹事の活動支援を目指し、情報交換をし、互いに助け合う協力体制ができ少し安心しました。具体的には、学友の企画から始まった「震災後10年、支援の感謝とコロナ撃退のメール」をテーマに「福島から贈る感謝とメールのコンサート」や女性会員増強を目指し「レディロータリアンの集い（仮称）」など会長幹事の皆様、各委員会、先輩会員の皆様ご指導いただきながら頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



県北第一分区

佐藤 宗弘
(福島西RC)

この度、県北第一分区のガバナー補佐を委嘱され、浅学非才の私には、職務の大きさに戸惑いを感じると共に重責に身の引き締まる思いです。

本年度のRIテーマは「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」です。これを基に志賀ガバナーは11の地区運営方針と10の地区活動目標・数値目標を掲げられましたので、ガバナーの意向を踏まえて、県北第一分区7クラブが効果的なクラブ目標を掲げてクラブを活性化させ、協力し合えるよう努めてまいります。

現在、世界中を震撼させている新型コロナウイルス感染症その渦中にあり、既に重要な諸会議、行事など休止、中止を余儀なくされております。今後の感染再発、拡大においてはどのような状況下になるか余談を許せませんがテレワークを活用した会議のあり方、新しい会員の今まで以上に積極的な勧誘、既存会員の維持等々、対外的な事業が制約される中、ロータリーらしい視点・感性で新しい機会づくりにも取り組んでまいりたいと思います。

各クラブとの情報・意見交換をしながら、課題を共有しつつ魅力的なクラブづくりに少しでもお役に立てるように努めてまいりますので、宜しくお願ひ致します。



県北第二分区

安齋 忠作
(飯坂RC)

コロナ問題により今まで経験したことのない生活を送る毎日 この様な中におけるロータリー活動 今だからこそポールハリスが望んだ友情と寛容の精神が大切ではないでしょうか。

シェカール・メータ2021-22年度RI会長の掲げた国際ロータリーのテーマは「SERVE TO CHANGE LIVES」(奉仕をしよう みんなの人生を豊かにするために)です。他の人のために生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方であると述べています。

特に強調されたのが「Do More Grow More」(もっと行動し、もっと成長する)という考えかたです。今年度の方針としてみんなの職業奉仕 社会奉仕の強化とロータリーの活動を多くの方々と共にするため会員増強につとめていきたいと考えております。



県南分区

金田 昇
(白河西RC)

新しい生活様式が求められるこの時期にはロータリーにも変化を持たせ新しい活動の形を作らねばならないと思っています。そのような中で今年度志賀ガバナーの掲げる「地区目標・運営方針」の達成のために担当分区の各クラブと地区をつなぎガバナーと各クラブのリーダーとの関係強化のために活動します。また各クラブの活動の活性化と会員拡大のための活動を積極的に支援します。

定期的かつ的確な時期に各クラブを訪問し問題点の抽出と解決への協力、また分区内会長幹事会の開催を通じてクラブ間の交流が深められるよう支援します。

各クラブそれぞれが元気に楽しく目標をもって活動できるよう志賀ガバナーとクラブ間のパイプ役に徹し「もっと行動し、もっと成長する」ロータリーを実現させる一年間にします。



会津分区

生 江 一 善
(会津坂下 RC)

ガバナー補佐には、地区の指導者と協力しながら、指定された担当クラブを支援することで、クラブの運営について、ガバナーの活動を補佐する役割が求められます。会員基盤を維持、増強するとともに地域社会のニーズに取り組む各クラブのプロジェクトの成功に、ともに取り組んで参ります。

そのために分区のクラブを密に訪問し、各クラブの指導者皆様とクラブ運営の阻害となる問題とクラブ強化に資するための機会について協議して行きます。

期間は限られますが、辛苦と喜びを多くの会員と分かちあえることをターゲットとして進んで参ります。

「人生がサービスならば、サービスとは自己の善意をもって人に尽くすことである」 そんなことを考えながら7月を迎えました。よろしくお願いいたします。



いわき分区

阿 部 弘 行
(いわき平 RC)

本年度いわき分区ガバナー補佐を拝命いたしました、いわき平RC所属の阿部弘行です。大変な重責に困惑しておりますが、一生に一度の好機と前向きに受け止め、精一杯精進させていただきます。

シェカール・メータRI会長の本年度テーマ「SERVE TO CHANGE LIVES」をもとに、2530地区志賀利彦ガバナーは11項目の地区運営方針、そして活動目標・数値目標を策定されました。その目標達成に向けて、ガバナーならびに地区といわき分区9クラブとの連絡・調整役になれるよう努力する所存です。特に、活動目標の一つ「ロータリー賞への挑戦」については、過去他の分区に比して芳しくないのが、ぜひいわき分区から多くのクラブが受賞できるよう応援したいと思います。

一年間任務を無事務められるよう、ロータリーの友情で、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



相双分区

幕 田 正 高
(原町 RC)

この度2021~2022年度相双分区ガバナー補佐の大役を拝命致しました、原町ロータリークラブ所属の幕田正高で御座います。ロータリー歴11年とまだまだ浅く、ロータリーとはがまだまだ不理解です。この歴史あるクラブにて、クラブ会長歴4年、幹事歴2年と拝命致し、『一期一会』の座右の銘を見出し、出会いに感謝し、楽しくを大切に親睦を重ねて参りました。ここにガバナー補佐の大役を拝命致し、更なる『一期一会』の広がりを感じております。この大役、分区各クラブ会員皆様の、絶大なるご協力が無ければ、遂行が出来ませんので、是非とも皆様のお知恵と、ご協力の程お願い申し上げます。志賀ガバナーが掲げた目標を実現すべく、活性の有る楽しいクラブを維持されて行く事に、微力ながら橋渡しのお手伝いをして行きたいと考えております。全世界を脅かしているコロナの影響が災いし、思う様に活動が出来ないかも知れませんが精一杯、コロナに負けない様に、ガバナーからの要望に対応・判断し『一期一会』を信念に、1年間頑張りたいと考えております。関わる皆様の絶大なるご協力を節にお願い申し上げ、1年間宜しくお願い致します。



県中分区

橋 本 紀 子
(三春 RC)

本年度県中分区ガバナー補佐を務めさせて頂く三春RC所属の橋本紀子でございます。3回の補佐研修を受講させて頂き、責務の重大を再確認致しました。微力ながら地区と分区のパイプ役となり、志賀ガバナーの今年度の11の地区運営方針に沿ったクラブの目標設定し、達成に向けて支援して参りたいと思います。具体的には

- 会員増強 “みんなが一人を入会させよう”
- 例会を楽しく。会員一人一人がクラブ内での役割を担う
- ロータリーの新しい重点分野「環境保全」の推進
- ロータリー賞にチャレンジ
- ロータリー奉仕デーを通して、ロータリー活動を紹介し、公共イメージの向上
- オンライン会合を支援、地区のIT化の推進等々

県中分区6クラブは長い伝統とそれぞれの特性があり、また同じ問題も抱えています。これらを重んじ、会長幹事会、クラブ訪問を通してコミュニケーションを取りながら目標達成に向けて頑張ります。橋本国春分区幹事共々この一年間皆様のご指導、ご協力よろしくお願いいたします。

2021-22年度 地区研修・協議会報告



地区幹事

蛭田 修二

(いわき小名浜 RC)

会員の皆様方には、コロナ感染防止の観点から様々な対策を講じながらのロータリー活動を続けておられることと存じます。

さて、5月16日(日)、5月23日(日)の2日間にわたり、2021-22年度地区研修・協議会をコロナウイルス感染予防対策を慎重に検討しながら、ガバナーエレクト事務所を主会場として、オンライン形式で開催致しました。1日目の5月16

日(日)は、9:30分より会長会 (Zoom)、全体会議(YouTube)を、13:30分より分科会の会長部会と幹事部会をZoom方式で開催し、2日目の5月23日(日)は、9:30より8分科会をZoom方式にて開催いたしました。

この地区研修・協議会の開催趣旨は、就任に先立ち、次期クラブ指導者がクラブの指導者チームを築けるようにすること及び、地区ガバナーエレクト、次期ガバナー補佐、地区委員会にクラブ指導者チームの意欲を喚起し、協力関係を築く機会を提供することであり、次期クラブ会長の義務出席となる重要な会であります。

2日間のプログラムは以下の通りです。

2021年5月16日(日)

会長会 (Zoom)

9:30 開会点鐘

ガバナーあいさつ

ガバナーエレクト挨拶

{ 議事 } 議長:ガバナー 石黒秀司

1) 2021-22年度地区賦課金の承認

クラブ投票結果について

2) 2021-22年度地区予算(案)の承認

クラブ投票結果について

{ 報告事項 }

1) 2020-21年度地区中間決算報告

2) 2021-22年度行事予定

10:00 閉会点鐘

ガバナー

石黒秀司

ガバナー

石黒秀司

ガバナーエレクト

志賀利彦

次期地区資金委員長

菅原 寛

投票委員会委員長

鈴木邦典

次期地区資金委員長

菅原 寛

投票委員会委員長

鈴木邦典

地区資金委員長

福島佳之

次期地区幹事

蛭田修二

ガバナー

石黒秀司

全体会議 (YouTubeで配信)

10:15 { 開会セレモニー }

開会点鐘

ガバナー

石黒秀司

開会ことば

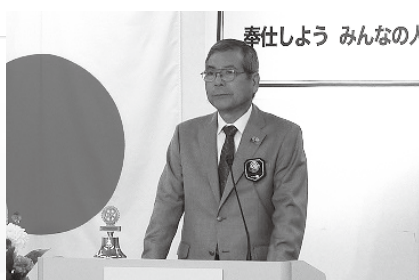
地区研修・協議会実行副委員長

佐藤正男

黙祷 (故佐原 元 パストガバナーのご冥福をお祈りし黙祷)



石黒ガバナー



志賀ガバナーエレクト



芳賀研修リーダー

実行委員長あいさつ 歓迎のことば 講師・パストガバナー・正副リーダー紹介 ガバナーあいさつ ガバナーエレクトあいさつ 次期地区研修リーダーあいさつ	地区研修・協議会実行委員長 いわき小名浜RC会長 次期地区代表副幹事 ガバナー ガバナーエレクト 次期地区研修リーダー	松本俊一 阿部吉宏 小松 博 石黒秀司 志賀利彦 芳賀 裕
--	--	--

11:00 { RIテーマ、2021-22年度地区運営方針・活動目標について }
ガバナーエレクト 志賀利彦

11:15 { 講演 } 講師 ロータリーコーディネーター 菅原裕典氏 (仙台泉RC)
演題「今、ロータリーが目指すもの
~SERVE TO CHANGE LIVES~」

12:15 { 閉会セレモニー }
御礼のことば
地区大会のご案内
次期ホストクラブあいさつ
閉会のことば

12:30 閉会点鐘

	ガバナーエレクト 地区大会実行委員長 喜多方RC会長エレクト 地区研修・協議会実行副委員長 ガバナー	志賀利彦 里見 潤 庄司英喜 佐藤正男 石黒秀司
--	--	--------------------------------------

分科会

13:30~15:00 ①会長部会 (規則・手続委員会)
②幹事部会 (研修委員会、RLI委員会)

2021年5月23日(日)

分科会

9:30~11:00 ③会員増強・ロータリー情報委員会
④職業奉仕委員会

11:30~13:00 ⑤公共イメージ・IT委員会
⑥社会・国際奉仕委員会

13:30~15:00 ⑦ロータリー財団委員会
⑧米山記念奨学会委員会

15:30~17:00 ⑨青少年奉仕委員会
⑩学友・平和フェロシップ委員会



地区研修・協議会

以上、今回の地区研修・協議会は、コロナウイルス感染防止対策のためオンライン方式にて2日間の開催となりました。会長会と分科会はZoomで全体会議はYouTubeで配信することになり、ご参加いただいた会員の皆様方には様々な対応をお願いすることになりましたが、新たな会議のあり方を経験できたものと思います。

ご講演を頂きました、ロータリーコーディネーターの菅原裕典様はじめ、パストガバナーの方々、そしてこの会の進行を陰で演出して頂きました、オンライン支援委員会の鈴木雅之委員長と委員の方々に感謝を申し上げ、ご報告といたします。



松本実行委員長



阿部ホストクラブ会長



蛭田地区幹事

地区関係行事予定 (2021)

○印はガバナー公式訪問

7月		8月		9月	
		会員増強・新クラブ結成推進月間		基本的教育と識字率の向上月間	
1 (木)	第1回ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	1 (日)		1 (水)	○矢吹
2 (金)		2 (月)		2 (木)	○石川
3 (土)	前期地区委員会総会(パレスいわや)	3 (火)		3 (金)	○白河西
4 (日)		4 (水)	○福島中央 ○二本松	4 (土)	米山梅吉記念館研修会
5 (月)		5 (木)	○二本松あだたら	5 (日)	米山梅吉記念館研修会
6 (火)		6 (金)		6 (月)	○白河南
7 (水)		7 (土)	米山カウンセラー研修会	7 (火)	○東白川
8 (木)	公式訪問開始 ○郡山	8 (日)	山の日	8 (水)	○須賀川ぼたん
9 (金)		9 (月)	振替休日	9 (木)	○三春
10 (土)		10 (火)		10 (金)	○本宮
11 (日)	米山奨学生 卓話研修会	11 (水)		11 (土)	第一回職業奉仕委員会セミナー
12 (月)	○郡山北 ○福島グローバル	12 (木)		12 (日)	地区大会記念ゴルフコンペ(小名浜CC)
13 (火)	○郡山東	13 (金)		13 (月)	○須賀川 ガバナーエレクト研修セミナー
14 (水)	○郡山西北	14 (土)		14 (火)	○滝根
15 (木)	○郡山南	15 (日)		15 (水)	○船引 ○小野
16 (金)		16 (月)		16 (木)	○常盤
17 (土)	会員増強委員会セミナー	17 (火)	○喜多方	17 (金)	
18 (日)	クラブ研修リーダーセミナー	18 (水)	○会津若松	18 (土)	
19 (月)		19 (木)	○会津若松西	19 (日)	
20 (火)	○郡山安積 ○郡山コスモス	20 (金)	○会津版下	20 (月)	敬老の日
21 (水)	○郡山西 ○郡山アーバン	21 (土)		21 (火)	○相馬
22 (木)	海の日	22 (日)		22 (水)	○富岡
23 (金)	スポーツの日	23 (月)	○会津若松南	23 (木)	秋分の日 R L I 第四期パート I
24 (土)	R L I 第Ⅲ期パートⅢ	24 (火)	○田島	24 (金)	
25 (日)	ロータリー財団委員会セミナー	25 (水)	○喜多方中央	25 (土)	社会・国際奉仕委員会セミナー
26 (月)	○福島西	26 (木)	○猪苗代 ○会津若松中央	26 (日)	
27 (火)		27 (金)	○会津若松城南	27 (月)	○浪江
28 (水)	○福島南	28 (土)	公共イメージ・IT委員会セミナー	28 (火)	○南相馬
29 (木)	○福島 ○福島21	29 (日)		29 (水)	○原町中央
30 (金)		30 (月)	学友・平和フェロウシップ (コンサート)	30 (木)	○原町
31 (土)	米山奨学生体験発表	31 (火)	○白河		

10月		11月		12月	
社会の経済発展月間／米山月間		ロータリー財団月間		疾病予防と治療月間	
1 (金)		1 (月)		1 (水)	
2 (土)		2 (火)		2 (木)	
3 (日)		3 (水)	文化の日	3 (金)	
4 (月)	○福島しんたつ	4 (木)		4 (土)	
5 (火)	○福島北	5 (金)	地区大会リハーサル(秀英高校)	5 (日)	第50回ロータリー研修会
6 (水)	○保原	6 (土)	地区大会1日目R 会長代理晩餐会	6 (月)	第50回ロータリー研修会
7 (木)	○飯坂	7 (日)	地区大会2日目 (秀英高校)	7 (火)	第50回ロータリー研修会
8 (金)	○福島東	8 (月)		8 (水)	
9 (土)		9 (火)		9 (木)	
10 (日)		10 (水)		10 (金)	
11 (月)		11 (木)		11 (土)	
12 (火)	○梁川	12 (金)		12 (日)	米山奨学生選考試験
13 (水)	○川俣	13 (土)	米山奨学生面接官オリエンテーション	13 (月)	
14 (木)		14 (日)	いわき勿来RC 60周年記念式典	14 (火)	
15 (金)	○マスコミ懇談会	15 (月)		15 (水)	
16 (土)		16 (火)		16 (木)	
17 (日)		17 (水)		17 (金)	
18 (月)	○いわき常磐	18 (木)		18 (土)	第2回ガバナー補佐予定者会議
19 (火)	○いわき内郷	19 (金)		19 (日)	
20 (水)	○いわき勿来	20 (土)	第1回ガバナー補佐予定者会議	20 (月)	
21 (木)	○いわき平	21 (日)		21 (火)	
22 (金)	○いわき平中央	22 (月)		22 (水)	
23 (土)		23 (火)	勤労感謝の日	23 (木)	
24 (日)	公共イメージ・IT委員会奉仕デーイベント	24 (水)		24 (金)	
25 (月)		25 (木)		25 (土)	
26 (火)	○いわき桜	26 (金)		26 (日)	
27 (水)	○いわき平東	27 (土)	ロータリー財団委員会補助金管理セミナー	27 (月)	
28 (木)	○いわき四倉	28 (日)	佐藤ガバナーエレクト社行会兼事務所開設	28 (火)	
29 (金)	公式訪問終了 ○いわき小名浜	29 (月)		29 (水)	
30 (土)		30 (火)		30 (木)	
31 (日)				31 (金)	

「ロータリーの力と魔法」

国際ロータリー第2530地区
2021-22年度

地区大会

2021年11月6日(土) ●会場：おもてなし うおしん
11月7日(日) ●会場：学校法人いわき秀英学園

授けられた最大の贈り物は
誰かの人生に触れる力
変える力
違いをもたらす力
めぐりゆく命の中で
手を、心を、魂を
差し伸べるなら
魔法が起こる
歯車が回りだす…
ともに歯車を回そう
全人類の繁栄のために
私たちには力と魔法がある
奉仕しよう…みんなの人生を豊かにするために…



「私たちには、奉仕し、みんなの人生を豊かにする力と魔法があります」

※シェカール・メータRI会長
2021-22年度テーマ講演 (国際協議会) より



基調講演

井領 明広 氏

つづく株式会社 代表取締役

早稲田大学商学部卒業。NTT Data intra-mart社にてワークフローシステムの営業に従事。後、クラウド会計ソフトを扱うFreee株式会社にて導入支援、マーケティング、営業を歴任。2017年、SaaS導入支援に特化したつづく株式会社を創業。地方中小企業のデジタル化を支援する。



月信委員会

ガバナー 志賀 利彦 (いわき小名浜RC)中央
委員長 坂本 和久 (いわき小名浜RC)左から2番目
副委員長 椎名 悦雄 (いわき小名浜RC)右から2番目
委員 比佐 臣一 (いわき小名浜RC)左端
委員 五十嵐 健展 (喜多方RC)右端

本年度より、このメンバーで月信委員会を務めさせていただきます。一年という短い期間ではありますがよろしくお願い致します。

公共イメージIT委員会からのお願い

スマホのカメラでQRコードを読み取り「お気に入り」登録や「いいね」をお願いします。



紹介 HP 新聞掲載用デザイン
(福島民報、福島民友新聞)



公共イメージIT委員会
Facebook ページ

《今月の表紙紹介》



いわきの空に はた
めく「日章旗」「ロ
ータリー旗」「テ
ーマ旗」
～奉仕しよう みんな
の人生を豊かにす
るために～